



Design Your Voice

Hakuzo

医薬品

外皮用殺菌消毒剤

プッシュ綿棒シリーズ

Push Swab Series

外皮用消毒剤と綿棒を別ポケットで包装した消毒用綿棒。

業務の省力化 感染防止対策に



ハクゾウメディカル株式会社

プッシュ綿棒とは

PUSH SWAB SERIES

プッシュ綿棒は、
医療現場の『生の声』を形に
した**操作性・有効性・安全性・
経済性**に優れた製品です。

プッシュ綿棒は
次々とラインナップが
追加され、より一層
便利になりました。

薬液部分




綿棒



プッシュ綿棒は外皮用消毒剤と綿棒を別ポケットに包装した製品です。
綿棒をプッシュすれば薬液部分に含浸され開封後すぐにご使用できます。

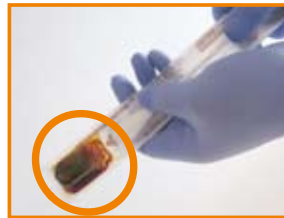
プッシュ綿棒 4 つの開発コンセプト



【綿棒 原寸大】	
No.12	
No.13	
12mm 綿棒	
16mm 綿棒	

プッシュ綿棒 操作手順

STEP① 綿棒を押して



液面が下になる
ように傾けて
ください。

STEP② 浸して



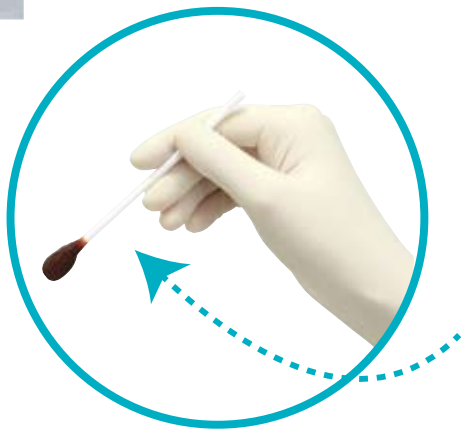
↓の方向に綿棒を押し込み、薬液を含浸させます。

STEP③ 取り出すだけ



液の逆側から → の方向に引っ張っていき、フィルムを開封し、綿棒を取り出していきます。

この時、できるだけ先端のシール部分には押し当てないようにしてください。

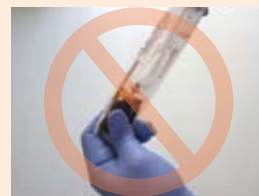


準備完了

⚠️ ご使用上の注意



綿棒の先端を持たないでください。



薬液部分を押しさないでください。



綿棒部分を上に向けて押しさないでください。

使用手順 動画



右のQRコードから
使用手順の動画を
ご確認ください
できます。

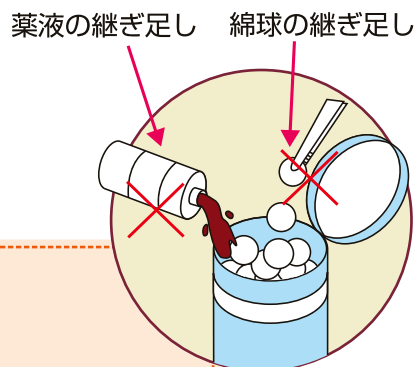
1 業務の効率化

万能壺・カスト缶からの置き換え

万能壺の使用の場合は、感染リスクが避けられない点だけでなく、万能壺の回収・洗浄・滅菌にかかる費用や労力などがかかっています。**感染対策+経費削減を目的**に、プッシュ綿棒シリーズをご使用いただくことで、業務を省力化・効率化などの見直しを図ることができます。

万能壺・カスト缶のデメリットは？

- 薬液の揮発による濃度低下、調製時の濃度のバラツキ
- 万能壺、カスト缶、鑷子、脱脂綿、綿球の汚染
- 薬液、綿球等の無駄遣い(一定時間後の廃棄)
- 万能壺、鑷子、カスト缶の回収・洗浄・滅菌による再生に掛かる経費と労力



2 感染防止対策に

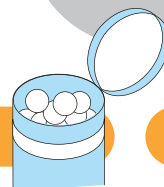
薬液の使用期限

作り置き用の消毒用綿球を作製することは、万能壺の汚染・綿球の汚染・薬液の使用期限などによる『汚染のリスク』がありますが、『プッシュ綿棒シリーズ』は個包装で1処置1アイテムの使い切りタイプなので汚染リスクを最小限に抑えることができます。また、薬液の取り間違いのリスクも防ぐことができます。

汚染
リスク



万能壺の汚染



綿球の汚染



3 安全性

プッシュ綿棒は、完全個包装で充填・包装工程はすべてクリーンルーム内で行っています。

※プッシュ綿棒 P、PF、クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール液1%12mm・16mm綿棒セット「ハクゾウ」は、最終滅菌はしておりませんが、滅菌綿棒と薬液をクリーンルーム内のクリーンブースで充填・包装を行っています。

プッシュ綿棒の綿棒は安全性を重視して**プラスチック素材を採用**。軸部分が折れる心配がございません。



4 経済性

こんなことって
ありませんか？



綿球(綿棒)に
対して、必要
以上に注いで
いる。

個人によって
注ぐ量にバラ
つきがある。

プッシュ綿棒シリーズは各サイズの綿棒に対して、適量の薬剤を充填。



1回分を個包装にしていますので、材料や薬剤の使い残しがなく経済的でエコロジーです。

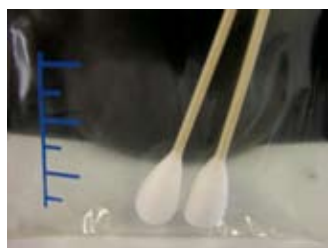


薬液充填前

(※注いだ量と残量がわかりやすいように透明の容器を使用しております。)

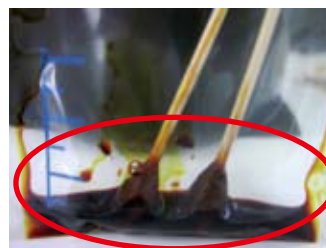


薬液充填後



薬液充填前

(※弊社製品『滅菌綿棒 No12-2 本入り』で行った自社試験。)



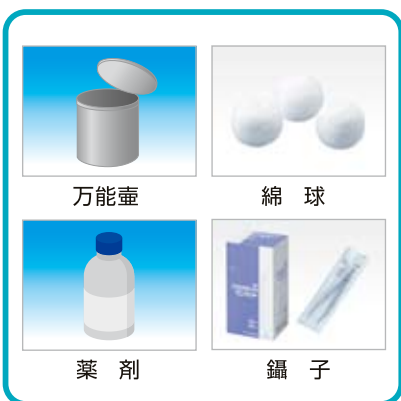
薬液充填後

鑷子などの部材の準備や万能壺の洗浄等に必要なコスト、薬剤費などが削減できます。

5 簡便性

コンパクトな単包装なので、持ち運びに便利です。緊急時の備蓄用、訪問看護用としても最適です。

【訪問看護の場合に準備する物品例】

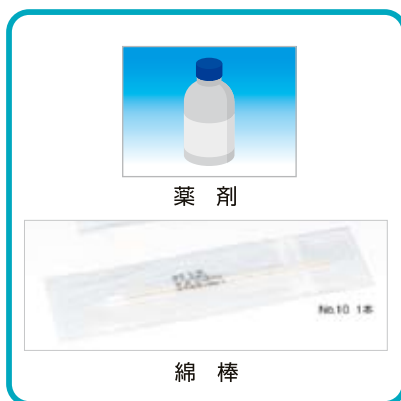


万能壺

綿球

薬剤

鑷子



薬剤

綿棒



在宅や訪問看護に最適！



プッシュ綿棒シリーズ商品紹介

PUSH SWAB SERIES

プッシュ綿棒 P

第3類医薬品 承認番号21700APZ01119000

10%ポビドンヨード液を別ポケットで一体包装にした、ポビドンヨード綿棒です。

【成分・分量】 本溶液1mL中に下記の成分を含有する。
有効成分：10%ポビドンヨード液（有効ヨウ素として10mg）
添加物として、ラウロマクロゴール、pH調節剤2成分



プッシュ綿棒 PF

第3類医薬品 承認番号21900APX00375000

エタノール含有10%ポビドンヨード液を別ポケットで一体包装にした、ポビドンヨード綿棒です。エタノールを含浸しているため速乾性に優れています。

【成分・分量】 本溶液1mL中に下記の成分を含有する。
有効成分：10%ポビドンヨード液（有効ヨウ素として10mg）
添加物として、エタノール、ラウロマクロゴール、グリセリン、pH調節剤3成分

※創傷面や傷口には使用しないでください。



プッシュ綿棒 G0.05 滅菌製剤

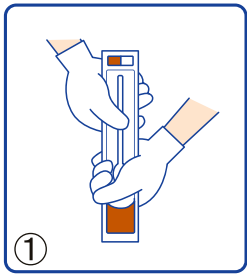
第2類医薬品 承認番号22000APX00011000

0.05%クロルヘキシジングルコン酸塩液を別ポケットで一体包装にした、クロルヘキシジングルコン酸塩液綿棒です。滅菌処理をしています。

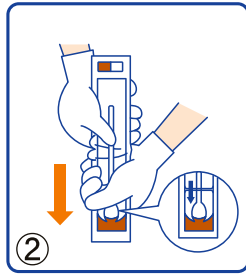
【成分・分量】 本溶液100mL中に下記の成分を含有する。
有効成分：20%クロルヘキシジングルコン酸塩液0.25mL
添加物として、ラウロマクロゴール、赤色2号



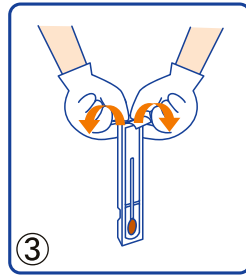
取扱い方法



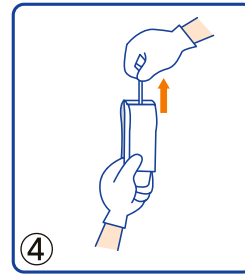
① 綿棒を押えるように持つ



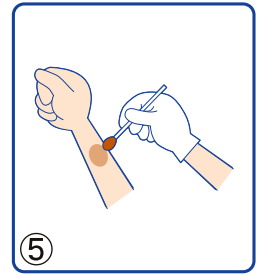
② ↓の方向に押し込む



③ 薬液の逆端から↖↗の方向に引っ張り開封する



④ 綿棒を取り出す



⑤ 皮膚上に塗布する

添付文書	品番	品名	規格	包装	1 梱入数	JAN コード
	2800211	第3類医薬品 プッシュ綿棒P	No.12-1 本 薬液量 1.5 mL	1 本 × 30 袋 / 箱	16 箱	 4 958286 077062
	2800212		No.12-2 本 薬液量 3.0 mL	2 本 × 24 袋 / 箱		 4 958286 077079
	2800301		No.13-1 本 薬液量 5.0 mL	1 本 × 24 袋 / 箱		 4 958286 077086
	2800441	第3類医薬品 プッシュ綿棒PF	No.12-1 本 薬液量 1.5 mL	1 本 × 30 袋 / 箱	16 箱	 4 958286 077093
	2800442		No.12-2 本 薬液量 3.0 mL	2 本 × 24 袋 / 箱		 4 958286 077109
	2800451		No.13-1 本 薬液量 5.0 mL	1 本 × 24 袋 / 箱		 4 958286 077116
	2800461	第2類医薬品 プッシュ綿棒GO.05	No.12-1 本 薬液量 1.5 mL	1 本 × 30 袋 / 箱	16 箱	 4 958286 077031
	2800462		No.12-2 本 薬液量 3.0 mL	2 本 × 24 袋 / 箱		 4 958286 077048
	2800471		No.13-1 本 薬液量 5.0 mL	1 本 × 24 袋 / 箱		 4 958286 077055

クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール液1%12mm 綿棒セット「ハクゾウ」
クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール液1%16mm 綿棒セット「ハクゾウ」

1%CHG・80vol%ethanol solution + cotton-tipped swab set

1% クロルヘキシジングルコン酸塩液（80vol% エタノール含有）と綿棒を別ポケットで一体包装にした消毒用綿棒

0.5%を超える(>0.5%)濃度のクロルヘキシジンアルコールは感染予防に関する下記のガイドラインで推奨されています。

- 血管内留置カテーテル関連感染予防のためのCDCガイドライン(2011年)
- 透析施設における標準的な透析操作と感染予防に関するガイドライン(五訂版)
- 国立大学附属病院感染対策協議会「病院感染対策ガイドライン(改訂第5.1版)」

薬液の吸着がない綿を使用。有効成分の濃度低下がありません。



1% CHG
80vol% エタノール含有

※詳細は各営業にお問い合わせください。



【組成・性状】

【効能又は効果】 手指・皮膚の消毒

成分・含量	本品100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩液5mL (クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)
添加物	エタノール、pH調整剤

品番	規格	包装	1 梱入数	JAN コード	調剤包装単位コード	販売包装単位コード
2600324	12mm 1 本 薬液量 1.5mL	30 袋 / 箱	16 箱	4 958286 079509	(01)04958286079523	(01)14958286079506
2600325	12mm 2 本 薬液量 3.0mL	24 袋 / 箱	16 箱	4 958286 079516	(01)04958286079530	(01)14958286079513
2600323	16mm 1 本 薬液量 5.0mL	24 袋 / 箱	16 箱	4 958286 074597	(01)04958286074726	(01)14958286074594



ハクゾウメディカル株式会社

〒540-0025 大阪市中央区徳井町2丁目4番9号
TEL. 06-6942-0451 <https://www.hakuzo.co.jp/>

本社営業課 ☎06-6809-4318 神戸営業所 ☎078-940-8975
 東京支店 ☎03-3522-6720 広島営業所 ☎082-849-4188
 北大阪支店 ☎072-653-4045 福岡営業所 ☎092-481-5921
 南大阪支店 ☎0721-20-2900 熊本営業所 ☎096-345-2253
 仙台営業所 ☎022-393-7434 札幌駐在所 ☎011-788-8009
 関東営業所 ☎03-5809-4780 盛岡駐在所 ☎019-613-2176
 西東京営業所 ☎042-646-0451 北陸駐在所 ☎076-225-8013
 三河営業所 ☎0564-54-5447 松山駐在所 ☎089-994-8649
 三重営業所 ☎059-350-3844 高松駐在所 ☎087-813-7416
 京都営業所 ☎075-603-4826 山陰駐在所 ☎0859-30-2193
 大阪中央営業所 ☎06-6943-6118 鹿児島駐在所 ☎099-296-1925
 阪神営業所 ☎078-262-1634 沖縄駐在所 ☎098-941-5320